

和泉市老人クラブ連合会 広報紙

すこやか和泉

<https://www.sc-izumi.com/>

発行…和泉市老人クラブ連合会

〒594-0071 和泉市府中町四丁目20番4号

(和泉市立総合福祉会館内)

TEL.0725-43-7513

FAX.0725-41-3154

第51号



編集協力…(株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 TEL.06-6797-0212

4年ぶりに「高齢消費者被害防止街頭キャンペーン」開催



「昔あそび」も大盛況!



令和6年(2024年)



年頭のごあいさつ

和泉市老人クラブ連合会
会長 門林 淳

新年明けましておめでと
うございます。

会員の皆様方には、健やか
かに新しい年をお迎えにな
られたこととお喜び申し上
げます。

平素は当連合会の活動に
ご理解、ご協力をいただき
ましてありがとうございます。

本市老連は、昨年5月8
日からコロナの感染法上の
位置づけがインフルエンザ
並みの5類に引き下げられ、
グラウンドゴルフ大会など
の屋外行事や、すこやか文
化祭などの屋内行事をマス
ク着用ながら通常通り開催

できることとなりました。

和泉市内における高齢者
の特殊詐欺被害が昨年より
多くなっていることに鑑
み、昨年10月の全国地域安
全運動期間に大阪府警察生
活安全指導班、和泉警察署
と和泉市消費生活センター
の協力を得て、市内3カ所
で分かりやすく楽しい防
犯講座を開催、11月29日(休
日)には「高齢消費者被害防止
街頭キャンペーン」を和泉
中央駅周辺で、大阪弁護士
会、大阪府警察・和泉警察
署、市役所、市社協、JA
いずみの、府老連等の協力
を得て、盛大に開催するこ

とができました。今後とも、
特殊詐欺被害ゼロを目指し
て頑張ってまいりたいと考
えております。

また、問題の2025年
が来年に迫ってまいりまし
たが、令和4年度から3年
間にわたる大阪府委託事
業「老人クラブサポート事
業」のアンケート結果を踏
まえて、本年2月に府老連
フォーアアップ相談会とし
て「会員増強のためのチラ
シ・広報紙作成講座」の開
催、同じく「通信手段の改
善・スマホの活用」の講座
開催と、来年度には「魅力
ある活動メニューの情報提
供などの講座」を予定し、
時代のニーズに即応した市
老連を創造してまいりたい
と考えております。

今年度も残りわずかとな
なっております。
そうした中、貴会の皆様
は、高齢者の健康づくり活
動や社会奉仕・ボランティア
活動による支え合いの仕
組みづくりに取り組まれて
おりますことに、心より敬
意を表します。

ってまいりますが、1月18
日(休)、昨年好評を博した「紅
白歌合戦」を南部リーショ
ンセンターで開催予定、さ
らに2月3日(土)には、お笑
い理学療法士・日向亭葵さ
んによるお笑いトークと体
操と題して「笑いと健康講
演会」をステイプラザ弥生
の風ホールで開催する運
びとなりました。

今なお、高齢者が増えて
いるにもかかわらず、会員
の減少傾向に歯止めがかか
らない状況の中で、会員を
増やすということは至難の
業ではあります。何とし
ても、一人でも会員増とい
う結果を残せるよう、会員
皆様の一層のご支援を得な
がら、府老連のキャッチフ
レース「+1プラスワン」
友だち入会作戦を会員一人

ひとりが一人の友だちに入
会の声かけを」という目
標を掲げ、会員獲得運動を
展開するとともに、健康長
寿を願って市老連の「今日
用(教養)と今日行く(教育)
で健康寿命を延ばそう」の
合言葉のもと、令和の時代
にふさわしい、入りたくな
るような魅力あるクラブづ
くりを目指して頑張ってま
いりたいと考えております。
最後になりましたが、今
後とも本市老連の各種事業
にご協力いただきますと
ともに、会員皆様のご健勝と
益々のご活躍を祈念いたし
まして、年頭のごあいさつ
といたします。



年頭のごあいさつ

和泉市長
辻 宏康

新年あけましておめでと
うございます。

皆様には、輝かしい新春
をお迎えのことと心よりお
慶び申し上げます。

平素より、門林会長をは
じめ、和泉市老人クラブ連
合会の役員並びに会員の皆
様方には、和泉市の発展の
ため、保健福祉の向上はも
とより市行政の各般にわた

り、多大なるご支援、ご協
力を賜り、厚くお礼申し上
げます。

我が国では、少子高齢化
の進展に加え、人口減少や
独居高齢者が増加しており、
シニアの方がお住まいの地
域でいつまでも元気でいき
いきと活動され、健康寿命
の延伸に繋げていただくこ
とが、今や社会的な要請と

なっております。
「人と人」、「人と社会」が
つながり、一人ひとりが生
きがいや役割を持ち、助け
合いながら暮らしていくこ
とのできる住み良いまちづ
くりを推進してまいります
ので、皆様には、今後も引
き続き、お力添えを賜りま
すようお願い申し上げます。

和泉市では、地域共生社
会の実現をめざし、地域の
中で、その人らしい生活が
続けられるよう、地域包括
ケアシステムの構築を推進
し、すべての市民が「支え
る側」と「支えられる側」
という従来の関係を超えて、

本年もよろしくお祝い申しあげます。
和泉市老人クラブ連合会 本部役員一同

令和6年(2024年)



新年あけましておめでと
うございます。

和泉市老人クラブ連合会
の皆様におかれましては、
すこやかに新春をお迎えるの
こととお喜び申し上げます。
また、平素は本協議会の
福祉活動に深いご理解ご
支援を賜り、厚くお礼申し
上げます。

昨年は阪神タイガースと
オリックス・バファローズ
がセパでリーグ優勝し、関
西対決の結果、タイガース
が38年ぶりの日本一(わが
ジャイアンツは蚊帳の外で
寂しい思いでしたが)、メ
ジャーリーグでは大谷翔平
選手の投打にわたる健闘、
あの孫のような藤井聡太棋

士「八冠」達成と若者の活
躍があり、またラグビーワ
ールドカップでは日本も頑
張りましたが、南アフリカ
が決勝トーナメントで3試
合とも1点差の激闘を制し
て見事優勝と、皆様に多く
の感動と勇気をもたらして
くれたのではないでしょ
うか。

メディアを通しての悲惨な
画面を見るたびに、日本は
物価高をはじめ社会生活で
種々の問題はあつたものの、
いかに平和がありがたいも
のが痛感させられた一年で
なかつたかと思つています。
新型コロナウイルスの感
染も終息に至つておりませ
んが、感染症法上の位置づ
けが昨年5月にインフルエ
ンザと同類の「5類」に移
行されたため、あちろち
らで行事やイベントが何年
かぶり再開されて、よう

やく元の生活に戻り始めて
おり、ありがたく思つてお
ります。
コロナで長かつた感染症
予防のための自粛生活で高
齢化が進む中、寝たきりや
介護が必要な生活にならな
いことが、課題となつてき
ております。長く健康でい
られれば皆さんも生きがい
を持つて暮らせますし、医
療や介護の財政負担も抑え
ることが出来ます。そのた
めにも、たんばく質を積極
的に摂取し、体を動かし、

社会参加の習慣を身につけ
てください。
これを実行することによ
り、認知症やフレイルの予
防は完璧。和泉市の健康寿
命の延伸に協力し、「人生
100年時代」に向け、大
いに人生を謳歌しましょう。
結びになりますが、和泉
市老人クラブ連合会のご発
展と、会員皆様の今後ます
ますのご健康とご活躍を祈
念いたしまして、年頭のご
あいさつとさせていただきます。



昨年9月15日(金)、和泉シ
ティプラザ弥生の風ホール
において「第61回和泉市老
人クラブ連合会大会」が開
催され、約210人が参加
しました。

4年ぶりの開催となつた
今大会、第1部では女性リ
ーダー26人が民謡2曲とコ
ーラス3曲のアトラクショ
ンを披露。6月から8月の
猛暑時に練習を重ねた成果

を存分に発揮、華やか
な衣装も相まって、晴
れの舞台に華を添えま
した。
第2部式典では、門
林淳会長が主催者を代
表して壇上に立ち、「昨
年は60周年記念大会が
直前で中止となり、と
ても悔しい思いをしま
したが、今年は皆さん
と4年ぶりにクラブ大会で
お会いすることができ、感
慨もひとしおです」とあい
さつを述べました。

クラブ大会での表
彰状ならびに感謝
状の受賞者(クラ
ブ)が読み上げら
れ、来賓参加され
ていた杉本府老連
会長から、改めて
表彰されました。
続く顕彰状・退
任者への感謝状贈
呈では、受賞者の
名前が一人ひとり読み上げ
られ、それぞれの代表者が
門林会長から顕彰されまし
た。

続いて、辻
市長をはじめ
来賓の祝辞な
らびに紹介が
あり、各種表
彰へと移りま
した。



- 【顕彰状贈呈】
- 白寿 25名
 - 米寿 320名
 - ダイヤモンド婚 83組
 - 金婚 100組
- 【退任者への感謝状贈呈】
- 本部役員・校区老人クラ
ブ会長 6名
 - 単位老人クラブ会長 43名



その後、受賞者を代表し
て金婚の顕彰を受けた花谷
平和さん・和子さん夫妻(内
田町)が謝辞を述べ、最後
に門林良副会長の発声によ
る万歳三唱、辻村副会長の
閉会の辞をもって、盛会裏
に幕を閉じました。
また、午前中にはダイヤ
モンド婚ならびに金婚を記
念しての写真撮影会が行わ
れ、38組のご夫妻が和泉シ
ティプラザ多目的室に足を
運び、金屏風をバックに晴
れの日の撮影に臨みました。
(総務部)



第65回 大阪府老人クラブ大会

令和5年9月12日(火)、大阪社会福祉会館にて「第65回大阪府老人クラブ大会」が開催されました。

第1部の式典では、杉本府老連会長による開会の辞の後、表彰へと移りました。本市老連からは府老連会長

表彰が1名に、感謝状が3名に、加入促進クラブ表彰が1クラブに、新規設立表彰が1クラブに贈られました。その後、来賓各位から祝辞をいただき、式典は終了しました。

第2部の記念講演では、

◆本市老連受賞者(敬称略)

【大阪府老人クラブ連合会会長表彰】

◎表彰状

門林 淳(和泉市老連会長)

◎感謝状(市町村老連関係者)

吉野 博(いぶき野校区)

内田 正志(幸校区)

中田 治久(青葉はつが野校区)

◎表彰状(加入促進クラブ)

煌めきクラブ(いぶき野校区)

◎表彰状(新規設立クラブ)

光明台1丁目第12次シニアクラブ(光明台北校区)



第61回和泉市老人クラブ連合会大会にて

「ITエンジニアリの若宮正予氏(88歳)が「老いてこそデジタルを」と題した講演を行いました。

まず生い立ちや活動内容に触れ、25年前からウエブ版老人クラブともいうべき「メロウ倶楽部」を立ち上げ、オンライン上でさまざまな交流活動や社会貢献を行っていることを紹介しました。そしてデジタルの便利さを細やかに説明した上で、「高齢者こそパソコンやスマホをどんどん活用し、少子高齢化時代の高齢者がより良く生きる術を身につけよう」と締めくくりました。

(総務部)



「高齢消費者被害防止街頭キャンペーン」

令和5年11月29日(水)、和泉中央駅周辺で「高齢消費者被害防止街頭キャンペーン」が行われ、約100人の参加者が地域住民に詐欺防止や交通安全を促すグッズを配布しました。



10/11 南部リージョンセンター

参加者：28人

10/19 北部リージョンセンター

参加者：44人

10/23 和泉シティプラザ

参加者：28人

この日は大阪府老人クラブ連合会をはじめ大阪弁護士会、大阪府警察本部、和泉警察署、JAいずみの、和泉市消費生活センター、和泉市社会福祉協議会の8団体も参加。各団体のマスコットキャラクターも街頭キャンペーンの促進に貢献しました。

キャンペーン活動はスタートから約1時間で終了。用意されたグッズを多くの

和泉市民の手に届けることができました。

また、キャンペーンに先駆け、和泉警察署などの協力を得て講習会を3回にわたり実施しました。

10月11日(水)は南部リージョンセンターで周知チラシ

の配布を、10月19日(水)の北部リージョンセンター、さらに10月23日(月)の和泉シティプラザでは、寸劇形式による防犯教室を行い、参加者は改めて犯罪撲滅を心に刻みました。

(総務部)

SC大阪主催 第26回 グラウンド・ゴルフ大会

令和5年10月17日(木)、久宝寺緑地陸上競技場においてSC大阪主催「第26回グラウンド・ゴルフ大会」が開催され、和泉市老連から14人が参加しました。残念ながら上位入賞には至りませんでしたが、2人がラッキー賞を獲得されました。来年こそは上位をめざして頑張りましょう！ (健康部)



令和5年度 1泊研修旅行

昼神温泉に泊まる
南信州ゆったり懐かし旅



妻籠宿を散策する一行

令和5年度の研修旅行を9月27日(水)から28日(木)までの1泊2日で、南信州の昼神温泉を宿泊地として実施しました。新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催でしたが、130人を超えるご参加をいただきました。



太いに盛り上がった宴会



杵原学校で過去へタイムスリップ

当日は3台のバスで一路長野へ向かいました。途中、名阪国道の針テラスで休憩をとり、中央道から恵那を目指します。昼食は恵那峡山菜園で「恵那鶏朴葉陶板焼き」をおいしくいただきました。妻籠宿に向かいました。

「重要伝統的建造物群保存地区」に指定される妻籠宿は、中山道の宿場町としての面影を残すひっそりとした佇まいの町並みで、海外からの旅行者も多く訪れていました。

見学後、いよいよ宿泊場所の昼神温泉へ向かいました。ホテル阿智川のある長野県阿智村は「最も星が輝いて見える場所」として有名だそうです。ホテルには午後4時過ぎに到着、夕食・宴会まで時間があつたため、ゆっくり温泉を楽しむことができました。

2日目の出発はゆったりだったため、朝風呂や朝食もゆっくり楽しむことができました。最初の見学場所の杵原学校は、昭和24年に建てられた木造平屋建の中学校で、昭和60年に廃校となりましたが、地元の方々の熱意で整備が行われ、吉永小百合主演の映画『母へえ』のロケ地としても使用され、国登録有形文化財に指定されています。懐かし

い校舎に入り、木の机、昔ながらの黒板などを見学していると、昭和初期にタイムスリップしたかのような感覚でした。



次に向かったのは満蒙開拓平和記念館で、この旅行の名称が「研修旅行」であることを実感させられる見学場所でした。中国東北部にかつて存在した「満州国」。ここに日本からの農業移民が「満蒙開拓団」として行きました。1945年、満州は戦場と化し、開拓団の人たちは広野を逃げまどい、終戦後も祖国に帰ることができず、難民収容所で飢えと寒さで大勢亡くなったそうです。近年、地球の至る所で紛争が起こっています。こんな情勢の今だからこそ、改めて平和の尊さを感じました。

すべての見学を終え、名残りの帰途につきました。2日間お天気に恵まれ、事故やトラブルもなく全員元気に研修旅行を終え、名残りの帰途につきました。2日間お天気に恵まれ、事故やトラブルもなく全員元気に研修旅行を終



紅葉の季節は素敵でしょうね

見学を終えて「道の駅信濃路・そばの城」で昼食。店内はかなり広く、皆さんそろって信州名物のおそばをいただきました。地元でいただく、一段とおいしく感じました。

食事を終え、お土産も購入してバスに乗車し、最後の見学場所「そらさんぼ天竜峡」に向かいました。天竜峡大橋の車道の下に設けられた歩道で、川面から高

来年度も多くのご参加をお待ちしております。
(研修部 生田 勝司)

第2回 和泉市老連ニュースポーツ 公式ワナゲ大会

令和5年7月13日(木)
人権文化センター



本番前には役員によるミーティングが行われ、吉野若手部長によるルール説明や、大会の進行について確認が行われました。

審判員と記録員の配置や得点方法の説明では、スタッフを務める役員からも積極的な質問が飛び交うなど、本番に向けて綿密に打ち合わせされました。

今大会は1校区5人編成で18校区90人が参加、ルールは2メートルの距離から1人9投で3試合行い、5人の

ゲームが始まると好プレーの続出で、会場いっぱい大きな声援が響きわたりました。思わず立ち上がって拍手したり、仲間がプレーする様子をじっと眺めるなど、大会は終始大盛り上がりでした。



上位入賞おめでとうございます!



合計得点で順位を競うというものです。開会あいさつでは門林会長が「公式ワナゲは、昨年のSC大阪大会で鶴山台南チームが準優勝を獲得しました」と、参加者にうれしい報告をしま

ると、逆転や順位維持の戦略をたてるなど、最終戦に向けて気合いを入れ直すチームもありました。大会は、鶴山台南校区が見事2連覇を達成。成績発表では上位3チームと個人最多得点などが表彰され、参加者から大きな拍手が送られました。大会結果は次のとおりです。(健康部)

- 【大会結果】**
- 優勝 鶴山台南 821点
 - 準優勝 青葉はつが野 644点
 - 第3位 伯太 561点
 - 【最高得点者(敬称略)】 中山 寛 120点 (鶴山台南)

令和5年度 屋内ゲーム大会 (健康ウォークラリー大会中止のため)

令和5年11月10日(金)
人権文化センター



この日、予定されていた健康ウォークラリー大会が悪天候のため急ぎよ中止に。小雨が降る中、会場に足を運んだ参加者も少し不安そうなお表情でしたが、それならばと本来ウォークラリーで使用予定だったゲームを活用し、屋内ゲーム大会に変更となりました。

今回は和泉市14校区とシルバー人材センター一発勝負のトランプやじゃんけんでは「よし、勝ったで」と、思わずガッツポーズ。また輪投げやスリッパ飛ばしでは、チームメイトや順番待ちのチームがプレーを見守るように観戦し、高得点をゲットすると「ナイスやな!」と、エ



ター1階の大会議室に「スリッパ飛ばし」「じゃんけんて遊ぼう!」「トランプで遊ぼう!」に加えて、雨天時に準備された「輪投げ」の4つのゲームが並び、チーム別にゲームをプレーして得点を競いました。

一発勝負のトランプやじゃんけんでは「よし、勝ったで」と、思わずガッツポーズ。また輪投げやスリッパ飛ばしでは、チームメイトや順番待ちのチームがプレーを見守るように観戦し、高得点をゲットすると「ナイスやな!」と、エ



上位入賞おめでとうございます!

- 【大会結果】**
- 優勝 光明台北 (光明台北)
 - 準優勝 歩こう会 (光明台南)
 - 第3位 北池田 (北池田)

第24回 和泉市シニアペタンク大会

令和5年10月13日(金)
光明池緑地運動場



まさにスポーツ日和と呼ぶにふさわしい気候の中、市老連チームを含めた計44チームによるペタンク大会が開催されました。



開会式では、前年度の上位入賞チームからカップの返還ならびにレプリカの授与が行われた後、スマイリー三翔会チームの皆さんが力強い言葉で選手宣誓を行い、競技が始まりました。

試合はまず、参加チームを11ブロックに組分けして予選リーグを各3試合行い、勝ち数および得点上位の16チームが決勝トーナメントに進出する例年とおりのシステムで行われました。

決勝トーナメント戦ともなると表情がきゅつと引き締まります。さすが実力あるチーム同士とあって、ピュットの間にボールをどんどんつけていき、一進一退の攻防戦が繰り広げられるたびに大きな歓声があがっていました。



上位入賞おめでとうございます!



【大会結果】

- 優勝 トウーヤング (光明台南)
- 準優勝 鶴山台B (鶴山台南)
- 第3位 西上代A (鶴山台北)
- 第4位 緑風会(光明台北)

昔あそびを楽しもう♪

令和5年10月29日(日) エコール・いずみ アムゼ広場
令和5年11月19日(日) イオン和泉府中店 キッズホール



「あそび心」とは人間にとって一番大切な部分です。そんな「あそび心」を共通のテーマに子どもたちと交流を図り、かつて私たちが楽しんだような「あそび」を今の子どもたちに伝え、体験してもらおうと、興味を持ってもらいたい。そのような思いから始まった



日曜日とあって、オープンと同時に会場に家族連れ客が訪れ、子どもたちは初めてあそぶ昭和のおもちゃに興味津々に市老連会員も「こうして遊ぶんだよ」なかなかセンスあるね」など、時にはアドバ

和泉市社会福祉協議会との共催事業「昔あそびを楽しもう♪」が、今年度も2カ所で開催されました。

時にはアドバイスを送りながら一緒にあって仲良くあそびました。中でも好きな写真や絵柄でオリジナルバ

めてあそぶ昭和のおもちゃに興味津々に市老連会員も「こうして遊ぶんだよ」なかなかセンスあるね」など、時にはアドバ

そして入口付近に設置された赤い羽根共同募金のコーナーでは、クイズラリーに参加した方へ景品をプレゼント。子どもたちは自分で作ったバツツやプレゼントを手にして笑顔いっぱいでした。



今回の収益金ならびに募金(1万6083円)は、全額赤い羽根共同募金に寄付させていただきます。また来年度も開催できるよう企画していきたいと思

ツツを作れる缶バツツづくりや、ニワトリの鳴き声のような音が出る紙コップを使ったコケコッコのニワトリは子どもの感性が光る傑作でいっぱいでした。

ます。

ます。

(若手部)

令和5年度 若手部主催 健康ウォーキング

令和5年6月15日(休)
松尾寺～南北松尾総氏神 春日神社



(若手部長 吉野 博)

を見ながら、春木町の南北松尾総氏神春日神社へと向かいました。
小雨がぱらつく天候ではありませんでしたが、途中、整備工事が進む松尾川沿いの道を進み、春日神社に到着。宮司さんから神社の歴史などの説明があり、参加者全員で記念撮影をしたあと、出発点の松尾寺へと戻りました。
昼食を松尾寺公園展望台でとる予定でしたが、大多数の方が雨のため断念されていました。後日、晴れた日に機会をつくって展望台へ出かけたいと思います。



若手部主催の健康ウォーキングも、すっかり定着した感があります。
今回は、松尾寺駐車場から境内を抜け、府指定天然記念物の「大クスノキ」

令和5年度 女性部主催 リーダー研修会

令和5年11月17日(金)
泉北クリーンセンター

ゴミ分別を行って、リサイクル可能なものを増やすことは、限られたゴミの量を減らすことで、処分のためのエネルギーや燃料消費量を減らし、温室効果ガスや有害物質の発生量を削減することにつながります。
私たち一人ひとりが「ゴミを減らすこと」をしっかり分別してリサイクルに心がけることが大切であると痛感しました。

(女性部 西山 和子)



特別地方公共団体です。
家庭から出たゴミは泉北クリーンセンターに運ばれ、有害な物質の発生を抑えながら、850～950度の高温で燃やされています。そこで発生した燃焼ガスは、フィルターなどによって小さな塵や煤、有害物質が取り除かれ、綺麗になって煙突から出ています。また、泉北クリーンセンター周辺に臭いなどが出ないように、エアカーテンなどの対策が施されています。



今回の女性部リーダー研修会は、泉北クリーンセンターへ見学に行きました。
泉北環境整備施設組合は、各家庭から出るゴミ処理施設と、し尿処理施設の第一事業があり、泉大津市・高石市・和泉市の3市で共同処理するために設けられ

令和5年度「紅白歌合戦」開催決定！

令和6年1月18日(木)
南部リージョンセンター 多目的ホール
開場：午前10時／開演：午前10時30分

和泉市老人クラブ連合会文化部では、高齢者の生きがいづくりと会員相互の交流・親睦を深めるとともに、日ごろの活動の成果を披露する場として「紅白歌合戦」を令和6年1月18日(木)に南部リージョンセンター多目的ホールで開催します。
当日は、会員の中から各校区代表として選ばれた男性1名・女性1名の歌謡愛好家(昨年の出場者は不可)が、晴れの舞台上で日ごろ練習した自慢の歌唱力を競い合います。
共に楽しみ、さらなる明日への活力を養いましょう！
(文化部)

問合せ先…和泉市老人クラブ連合会事務局 (電話 43-7513)

第24回「笑い与健康」講演会 開催決定！

令和6年2月3日(土)
和泉シティプラザ 弥生の風ホール
開場：正午／開演：午後1時

講師：『お笑い理学療法士』日向亭 葵 さん
オリジナル体操「エアリハ」で介護予防！
～転倒しない3つの秘訣～
皆さま、一緒に楽しい時間を過ごしませんか？
※事前のお申込みは不要です。ご自由にご参加ください。
(研修部)

問合せ先…和泉市老人クラブ連合会事務局 (電話 43-7513)

第20回 すこやか文化祭 作品展

令和5年12月6日(水)~8日(金)
和泉シティプラザ レセプションホール

和泉市老連と社会福祉協議会の共催で、3日間にわたり開催された「すこやか文化祭」。

作品展では絵画や写真、書や手工芸など多彩な作品147点が展示され、来場者の目を惹きました。細部まで作りこまれた木工作品や紙細工のオブジェといったプロ顔負けの工芸作品、今にも日常で使えそうな手芸品や衣類、そして一緒に記念撮影ができるかしなど、アイデアに富んだ力作の数々に「これ、すごいよね〜」「うまいこと作るなあ〜」といった感嘆の声が自然とあふれていました。

特に、最終日は演芸大会も開催され、観客は舞台鑑賞と作品展という2つの芸術鑑賞を堪能できた一日となりました。

なお、10ページのすこやかギャラリーに今回の展示作品を一部掲載しています。併せてご覧ください。

(文化部)



第20回 すこやか文化祭 演芸大会

令和5年12月8日(金)
和泉シティプラザ 弥生の風ホール



「フラダンス」(青葉はつが野校区)



「詩舞」(伯太校区)



「フラダンス」(伯太校区)



「民踊」(黒鳥校区)



「社交ダンス」(鶴山台南校区)



「民踊」(いびき野校区)



「コーラス(合唱)」(光明台南校区)



「健康体操」(芦部校区)



「フラ・エクササイズ」(芦部校区)



「民踊」(伯太校区)



「よさこい鳴子踊り」(鶴山台北校区)



「健康体操」(光明台北校区)



「アカペラ合唱会」(老ク連役員・校区会長)



「合唱」(国府校区)

最終日は弥生の風ホールで恒例の演芸大会が開催され、14組の出演者が素晴らしい芸を披露しました。

開会にあたり、佐藤社会福祉協議会会長が満面の笑みで「スマイル佐藤」と自己紹介して会場を沸かせました。次に辻市長が登壇し、「ご自身が選歴を越えていることに触れて、

同世代が多い市老連会員の活躍に賞賛を送りました。

その後、和泉警察署による特殊詐欺の防犯ビデオ上映と、老連会員おなじみの「いきいき体操」で椅子に座ったまま体を温め、いよいよ演芸大会が開幕となりました。

トップバッターに伯太校区の詩舞

が登場し、華麗な和の舞いで会場を早くも盛り上げていきました。その後、フラダンス、民踊、健康体操、よさこい鳴子踊りなどさまざまな演目が登場。客席からは「すこく良かったよ〜」「待ってました!」といった声援が送られ、演者もその声に

最後はおなじみ和泉市老連役員・校区会長によるアカペラ合唱会! 門林会長の歌声と華麗なタクトに合わせ、「ふるさと」「青い山脈」「高原列車は行く」など昭和のヒットソングを会場の全員で大合唱し、演芸大会のフィナーレを華やかに締めくくりました。

(文化部)

会員投稿コーナー

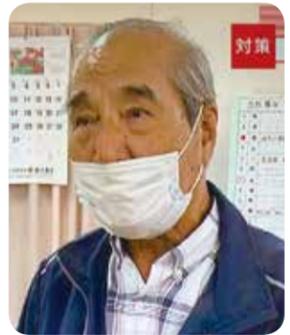
いきいきいずみ体操が

番組で取り上げられました

伯太校区 中達 方敏

昨年11月10日(金)のNHK番組「かんさい熱視線」をご覧いただきましたか? 「あなたの健康は大丈夫?」

「継続!」?「コロナフレイル」が放送された回で、伯太老人クラブで行っている「いきいきいずみ体操」が取り上げられました。



「フレイルとは、筋肉や心身の活力が低下して要介護になりやすい状態をいい、コロナ禍以降の高齢者にとって特に注意すべき問題となっています。フレイルのチェックポイントとして「栄養状態・口腔状態・身体機能・認知機能・社会的側面」が挙げられ、予防するには「栄養バランスのとれた食事を摂る・じっとしている時間をなくして運動を

する・積極的に外へ出て人と交流すること」が重要とされています。番組ではフレイル予防に「いきいきいずみ体操」が最適と紹介され、会員の皆さんがスクワットや片足上げをしている様子が放送されました。

伯太老人クラブでは、これからも「いきいきいずみ体操」を積極的にいきい健康寿命を延ばす取り組みを推進していきたいと思えます。皆さんもぜひ取り入れてみてはいかがでしょうか?



伯太町の面白い話

「あっかんべ〜」の語源

伯太校区 尼崎 明夫

伯太町は、1万3千石を所領する初代藩主・渡辺綱吉時代(1720年頃〜徳川吉宗の時代)から、廃藩置

その赤壁にまつわる話です。その昔は子供たちの間では、次のような遊びがありました。

「お前、これ欲しいか」「おくれ、おくれ」欲しかったら、伯太の屋敷の赤い壁

「お前、これ欲しいか」「おくれ、おくれ」欲しかったら、伯太の屋敷の赤い壁

「お前、これ欲しいか」「おくれ、おくれ」欲しかったら、伯太の屋敷の赤い壁

「お前、これ欲しいか」「おくれ、おくれ」欲しかったら、伯太の屋敷の赤い壁

「お前、これ欲しいか」「おくれ、おくれ」欲しかったら、伯太の屋敷の赤い壁

「お前、これ欲しいか」「おくれ、おくれ」欲しかったら、伯太の屋敷の赤い壁



すこやかギャラリー GALLERY



写真「光明池大橋からの風景」 竹澤 泰三(光明台北校区)



陶芸「陶器 うつわ」 小笠原 久子(鶴山台南校区)



水彩画「となりのトトロ」 福本 三代子(南横山校区)



手芸「着物からのリフォーム・コート」 畑部 明美(彦部校区)



手芸「桜」 森永 みゆき(南池田校区)



書「花には水を 人には愛を」 安田 葵(鶴山台北校区)



工芸「七五三参り」 岩間 昇(横山校区)



油絵「明王」 辻 マサオ(北松尾校区)



写真「寄り添って」 喜多 良雄(黒鳥校区)

会員投稿コーナー

府中地区の秋祭りは、遅くとも江戸時代には行われており、当地の5町(東泉寺、南之町、市辺町、馬場之町、小社之町)の地車が泉井上神社に宮入りし、五穀豊穡を祈願していたことが確認されています。



「100周年を迎えた地車」に

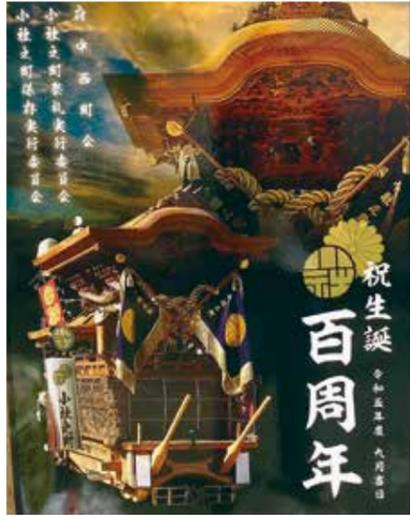
感謝を込めて

国府校区 角野 勝久

行けるよう、本格的な修理をしました。

今までの長い歴史の中では、衰退した時や危機にさらされてどうしても休まねばならない時もありました。わが町の先人たちは「地車」の魅力を理解しつつ、文化として伝統を継承したからこそ、記念すべき日を迎えることができました。

小社之町では、歴史の偉大さを感じつつ、子どもから高齢者まで、すべての世代が地車祭りの組織に関わることで、古い文化を持続した町と、今後参加する人々との橋渡しとなるような、新たなまちづくりを考えています。実際、若い人々には地域の福祉や防犯活動に積極的な参加を呼びかけ、地域の模範となるような人材づくりを目指しております。



祝生誕 百周年

南松尾はつが野校区

健康ウォーキングを開催

南松尾はつがの校区 辻本 孔久

コロナ禍でこの約3〜4年は自粛自粛で諸行事を行うことができませんでした。

が、5月8日より感染症法の位置づけが2類相当から5類に移行と政府で決定しましたので、その頃から何か行事をしたいとの思いがあり、ウォーキングの検討を役員会で始めました。

(1)健康状態には個人差があるので、長・中・短と3コースを設定する。

(2)各コースに必ず役員がつく(過去に気分が悪くなり救急車を呼んだことあり)

(3)出発した人数と到着した人数を必ず確認(仮に1人不足の場合誰か?)

(4)番号札を作成し、個人々に渡した番号を名簿に記入、到着したら番号札を受け取り役員が名簿にチェックを入れる

等々準備し、去る5月28日(日)に実施しました。

雨天の日が続いていましたので心配しましたが、当日は好天に恵まれ実施することができました。

久しぶりの行事であり、会員の高齢化も進み、何名が参加してくれるのか心配

でしたが、会員皆さま方が趣旨をご理解いただき、総勢58名の参加のもと無事終了することができました。あちらこちらで大きな笑い声、老若男女問わず怒っている顔より、笑っている顔の方がステキですね。会員の方々に感謝感謝です。「人生100年時代」「健康で長生きしよう」をモットーに、今後でもできる行事からコツコツ進めていきたいと思っております。



原稿・作品を募集中!!

「すこやか和泉」では写真・絵画・書道などの作品ならびに随筆・随想や俳句・短歌・川柳などの文芸作品を募集しています。

随筆・随想は600字以内(写真があれば同封してください)、作品(文芸を含む)はおひとり2点までお願いいたします。なお、応募多数の場合は編集部で選定させていただきますので、ご了承ください。

応募の際は作品に氏名、所属校名を明記のうえ、市老連事務局(和泉市立総合福祉会館)まで郵送または持参してください。

応募の締切日は、5月13日(月)です。皆さまのご投稿を心よりお待ちしております(広報部)

老人クラブ会員募集!

スポーツ・レクリエーション・社会見学では日々の生活を豊かにし、環境美化・社会奉仕・世代間交流では地域の皆さまとのふれあいを実感できます。

これまでの知識や経験を大いに発揮して、生きがいと健康づくりに励みましょう!



和泉市内在住で60歳以上の方なら、どなたでも入会OKです!

◆お問い合わせ先◆

和泉市老人クラブ連合会事務局 ☎0725-43-7513
和泉市府中町四丁目20番4号(和泉市立総合福祉会館内)

会員文芸

◆俳句

◎緑ヶ丘俳句同好会

秋淋し戦争のまた一つ増え
秋惜むひねもす流る追悼歌

栗井 孝子

冠雪の富士撮る車窓異国人
秋晴れや我を忘れて一万歩

高野 邦子

鶉の声赤い実在り処知らずごと
酸っぱさを覚悟で味見早生みかん

高橋美津子



月の道子を降ろし去る塾のバス
滑走路囲み一面草紅葉

中里 君子

けがれなき名月の下戦あり
身の内の透きとほるやう今日の月

西 節子

百歳の母棲む阿波の夜長月
草深し名月見んと戸の明かり

西坂 民江

重ね来し米寿の実り祝ふ秋
食む人の笑顔思ひつ栗剥く夜

福永 治子

秋深し願ふ平和や如意宝珠
吾児運転室生寺再訪晩秋路

皆越 正章

軒下や野良に宿かず秋しぐれ
主なき食卓寂し冬隣り

北池田校区 藤原 初子

◆短歌

寝るも好き夢みるも好きなれど
今朝が来るのをひたすらに待つ

北池田校区 矢野多賀子

第2回 和泉の民話と 伝承文化

寄稿：教育委員会

文化遺産活用課課長補佐 千葉 太郎

目にご利益がある 「目塚」?

みなさん、東阪本町にある「目塚」と呼ばれる古墳をご存じですか?

この古墳は「めづか」や「さかんづか」などと呼ばれています。「さかん」というのは、例えば、古代の役所に仕える下級役人の役職名のことをさしています。この古墳は「目(さかん)」という役職の人の墓だったと言い伝えられたようです。

実は、江戸時代に出版された「和泉名所図会」という本にこの「目塚」が取り上げられており、そこには、人びとから眼病にご利益のある古墳であると信じられていたようです。

それでは、「目塚」とはどのような古墳だったのでしょうか?



横穴式石室の様子

「目塚」は信太山丘陵の一角に広がる古墳群、「信太千塚古墳群」に含まれる古墳です。平成5年に発掘調査が行われ、いろいろなことがわかりました。

まず、築かれた時期が6世紀末であったということ、そして直径が15メートルの円墳であったということがわかりました。さらに、埋葬施設は長さ6メートル程度の横穴式石室ということもわかりました。横穴式石室というのは、読んで字のごとく、横から入れる入口がある石を積んで作られた死者を埋葬する部屋のことです。残念ながら横穴式石室の石はほとんどが抜き取られてしまっています。しかし、死者に添えられて刀や装身具、土器などがたくさん発見されました。また、埋葬は4回行われたこともわかりました。

さらに、発掘調査では、江戸時代に古墳を人為的に造作した跡がみつかっています。古墳の墳丘を含めたその周辺に、細かい砂利を敷き詰めて整地されていたのでした。柱穴もみつかっており、建物

が建てられていたこともわかっています。なぜこのようなことをしたのかは残念ながら不明です。



石碑

ところで、「目塚」から西に50

メートルほど離れた路傍に、和泉砂岩でできた小さな石碑がありました。この石碑には「目塚之碑」と刻まれています。そのほか「和泉州和泉縣坂本村」、「新田」、「伏見」などの文字がみられます。これは、万町村の伏屋氏によって安永5(1776)年に建てられた石碑です。江戸時代にまとめられた「俗邑録(ぞくゆうろく)」という記録によると、周辺一帯が坂本新田と呼ばれていたところ、その地主であった万町村の伏屋長左衛門が田畑を開墾中に誤って古墳を切り崩したところ、なかから石組みが出て、人骨や刀などがみつかったので、埋め戻してそこに石碑を立てたと、このてん末を当時の府中の役所に報告していたということです。古墳と石碑は市の文化財に指定されており、地元の方がたによって今も守られています。



編集

後記

泉北コミュニティの記者のつぶやき欄に、こつこつ記事が掲載されていました。

「先日、ある取材先で素敵なお話を聞いた。高齢者になって必要なことは「きょういく」と「きょうよう」。教育ではなく「今日行く」、教養ではなく「今日用(事)」と。」

若い時は、自分の意志に関わらず行く所や用事が山積みだけど、いざ予定が何もなくなったらどうだろう? 自分の周りの高齢者の方たちに「今日行く所」と「今日する用事」をプレゼントしたいと思った。

本市老連の合言葉が目につき、読んでしまいました。すこやか和泉も写真を多く使用し、紙面が綺麗で興味のある写真に目が向きますが、より良い記事づくりにも尽力したいと思います。(広報部 栗山 順行)

ご協賛いただいた 皆さまへのお礼

このたびは「すこやか和泉」第51号の発刊にあたり広告掲載のご協賛を賜り、誠にありがとうございました。令和6年が皆さまにとりまして心安らく素晴らしい年になりますことを心からお祈り申し上げます。これからもご支援くださいますようお願いいたします。

和泉市老人クラブ連合会